

佐倉市・酒々井町 選出

千葉県議会議員

市民ネットワーク

川口えみ



県政レポート

2024年9月発行

新事実!

PFASと自衛隊基地

昨年8月 いち早く現地調査

県の環境研究センターの調査で、白井市の金山落(かなやまおとし)という用水路で、高い濃度のPFAS(有機フッ素化合物の総称。発がん性が指摘されています)が検出されていたことが発覚。

昨年8月10日、現地調査を行ったところ、水路の上流に、海上自衛隊下総航空基地がありました。

12月県議会で質問

下総基地では、3年前まで5,140LのPFOS含有消火剤を保有していました。因果関係を調べる必要があると考え、「自衛隊に汚染調査への協力を依頼してほしい」と県に求めました。

県は「自衛隊に依頼などできない」と及び腰でしたが、PFAS汚染の報道が続く中、まずは周辺地域の調査に踏み切りました。

次々と汚染が見つかる

今年3月、県と柏市が金山落に流入する水路を調査したところ、7地点で国の暫定指針値(50ng/L)を超過。最大で1,800ng/Lを検出。4月の調査で、柏市と鎌ヶ谷市内の井戸25か所で指針値を超過。最大は、鎌ヶ谷市内で12,000ng/Lを記録しました。

さらに6月の調査では13か所で暫定値を超え、最大35,000ng/Lという、とんでもない数値を検出したのです。

自衛隊基地の中に初めて入れた!

6月27日、県と柏市、鎌ヶ谷市、白井市の4者合同で、基地内の調査を申し入れ、7月29日、4者はついに基地の中に入ることができました。水質調査はできず、PFASの保管場所、使用した場所、外部への排水溝の確認作業だけでしたが、一歩前進です。



- 水路
 - 3月測定 of 7地点のうち高い地点
 - 4月測定 of 地域(井戸)。最大12,000ng/L
 - 6月測定 of 地域(井戸)。最大35,000ng/L
- 最大値を記録した井戸は、いずれも飲用ではありませんでした。



昨年8月10日に金山落を調査してから1年。ようやく自衛隊基地内への県や市の立ち入りまで漕ぎつけました。今後、水質調査など求めていきます。

危険な通学路 西志津1丁目

勝田台4号踏切を通る通学路は、非常に狭く、側溝を緑色で塗っただけ。国道296号からの抜け道になっており、朝は速度を出す車が多く、踏切付近に車・自転車・人がたまりやすく、危険な状態です。

西志津側の通学路の1本隣の道路には、広い歩道があるのに、渡るための横断歩道がついていません。通学路の見直しに繋がるよう、県警に横断歩道設置を要望しました。



子どもたちの安全確保のため、住民の方や市議と連携し、さまざまな角度から取り組みます。



A

A

